

松伏の産業

農業

松伏町は、自然豊かな町で全体の約40%が田畑で構成されており、農業は町の基幹産業として重要な役割を果たしています。

その中でも全体の約30%を占める田んぼで、田植え希望者を募集し、町の魅力を体験してもらいました。

また、町内の小学校では授業の一環として、校庭の一部を利用した田植え体験を行っています。



大川戸地区の田植え体験



大川戸地区で手作業での田植えが行われました。当日は、町内はもちろん町外からも多くの参加があり、総勢75名が体験に集まりました。まず、主催者の舂田晃さんから田植えの方法について説明があり、その後、参加者は横一列に並んで、2、3本の苗を取り水田に植えていきました。田植えは、泥だらけになりながらも3時間程度で無事完了。泥を洗い落とした後は、みんなで記念撮影をして、おいしい昼食をとり、解散となりました。田植えの合間に子ども達は、カエルやザリガニなどに夢中になり、歓声をあげながら楽しそうに遊んでいました。

また、秋には、自分達で植えた稲を鎌で刈り取る体験も行われました。

参加者の感想

- ・松伏町に住んでいながら、田植えをするのは初めて。中腰での作業はとても大変でしたが、その分、普段食べているお米の大切さが身にしみました。
- ・機械による田植えが主流の中、手植えでの体験はなかなかできないので、良い経験になりました。
- ・こんなに広い田んぼを全て手で植えていたなんて、昔の人は大変だと思いました。
- ・見渡す限り田んぼで、自然豊かで気持ち良かったです。

松伏第二小学校の農業体験



松伏第二小学校の5年生が校庭の一角で田植え体験の授業をしました。品種は地元、埼玉県のブランド米「彩のかがやき」。

みんな目を輝かせながら一生懸命取り組みました。

小学生の感想

- ・苗をちようどい本数に分けるのが難しかったです。
- ・土の感触が不思議でした。
- ・あまり触ったことがない感触で、土を触るのが気持ち良かったです。

工業

松伏町の工業は、松伏工業団地や東埼玉テクノポリスが整備されたことで、活発な企業間交流の実現と快適な居住環境の整備が図られています。
また、東埼玉道路と浦和野田線が結節する松伏インターチェンジ周辺は、職住近接をめざし新たな

な雇用の場を創出する産業集積を進めています。
今回、創業者が松伏町出身で、長年松伏町で事業をされている**エスピースパイス工業株式会社** 埼玉工場で、中学生が職場体験をしました。



今回訪れたのはこちらの会社

会社概要



エスピースパイス工業株式会社 埼玉工場
松伏町大字築比地1032
電話：048-991-2021
従業員数：232名(2018年9月17日現在)
工場敷地面積：16,484㎡ (4,995坪)



昭和36年創業の伝統ある会社です



生産主要商品
カレー・コショウ・ガーリック等粉体香料・チューブ入り香辛調味料の製造販売（100%エスピー食品製品を製造）



職場体験 してきました！

- 松伏中学校 米岡 航さん
- 松伏中学校 岩井 春輝さん
- 松伏中学校 中村 裕真さん
- 松伏中学校 宇佐美 晴翔さん

私たちが行ってきました！

職場体験をした中学生に、それぞれが仕事を通じて感じた やりがいや仕事の大変さを聞きました。

— どんな仕事を体験していますか？
全員 箱詰めと箱積みの仕事をしています。
— 仕事で気をつけているところは？
どなたも「箱詰めと箱積みの仕事」を配りました。
中村さん 積む向きを揃えることを気をつけています。
宇佐美さん 積むときにパッケージを外側に向けてるなど細部まで気を配りました。
岩井さん コンビニなどにある、おでんを箱に入れていく小袋のからしを箱に入れ、箱に詰めた時間帯をチェックして、しっかりとテープで貼っているか確認してから箱積みします。
米岡さん 箱に日付が書いてあり、そこを外側にして積んでいくのが少し大変です。
— 仕事をしてみての感想を教えてください。
宇佐美さん 手に傷がついているとダメですし、休憩後、戻るとゴミや埃をしっかり取らないといけないので、特に衛生面に気をつけなければいけないと改めてわかりました。
中村さん 僕も同じで衛生面が徹底していると感じました。
岩井さん 忙しく作業して大変なイメージを持っていましたが、

工場長に聞きました。

Q 町制50周年を迎える松伏町へのメッセージをお願いします。
A 松伏町50周年にあたり、心よりお祝い申し上げます。創業以来、当工場で働いたことがある町民の方々がたくさんいらっしゃるから、松伏町の発展と共に現在のエスピースパイス工業があると、誠に感謝申し上げます。
Q 今後の事業展開などを教えてください。
A 引き続き粉体香料及び粘体香料の製造を中心に事業継続を予定しております。
Q 今回職場体験した中学生に一言お願いします。
A 松伏町出身の子も達が日本の将来をになうような大人になっていくことを期待しています。

職場体験してきました！



ブードル洋菓子店で体験した感想を聞きました。

—どんな仕事を体験しましたか。

石川さん クッキーを作った袋に詰める作業をしたり、デコレーションケーキを作ったりしました。

—実際に職場体験してどうでしたか。

柴田さん 家で菓子作りをしたことはありましたが、実際に作業してみると、思うようにいかず難しかったです。クッキーは商品としてお客様に届くので緊張しました。

石川さん 回転台を使いながらデコレーションケーキのスポンジにクリームを塗るのが上手できませんでした。ホイップクリームを搾るのも力加減が難しかったです。

—感想を教えてください。

柴田さん 自分で商品として菓子作りしてみると大変さがよくわかり、これからはもっと大切に食べようと思いました。

店主 中川 晴元さん

Q 町制50周年を迎える松伏町へのメッセージをお願いします。

A 松伏町が町制施行50周年を迎えられますことを心からお祝い申し上げます。

松伏町が今後も60周年、70周年を迎えられるように、人々やお店で賑わう活気あるまちになってほしいです。

Q お店の概要や主要商品について教えてください。

A 商品は、すべて手作りで70から80種類を4人の従業員で作っています。

「こめろん」と「糎ジャム」はまつぶし逸品にもなっていますので是非ご賞味ください。

Q 「こめろん」について教えてください。

A 玄米、にんじん、ほうれん草、しょうが、カレーの5つの味で、玄米が一番人気です。乾



店内約80種類の商品はすべてお店の手作り。小さいお子様からお年寄りまで食べられるお菓子作りに日々励んでいます。



推奨特産品とは、松伏町商工会で「松伏町らしさがあり、推奨にふさわしい商品」について厳選された商品。平成31年度は9店舗19商品が認定されています。

推奨特産品には左のシールが貼られ、お取り扱いのお店には「松伏町推奨特産品」と書かれた「緑ののぼり」が立っています。



甘酒 (金杉糎屋)

地粉まっぶりめん (そば処桂)

川昌の蒲焼き (川昌)

うなぎちまき (石塚家)

緑茶ブレッド (ブランジェ・アプレ)

こりこりつくね (鳥久)

まつぶし誉 (いずみや酒店)

久寿餅 (増田商店)

マッブクッキー (ブードル洋菓子店)

今回訪れたのはこちらのお店



お店の紹介

ブードル洋菓子店
松伏町ゆめみ野6-1-50
電話：048-992-4911
定休日：月曜日



「こめろん」

小麦粉の代わりに松伏産米粉を使用したポリッ、サクッとした軽い食感の焼き菓子です。



「糎ジャム」

金杉糎屋の甘酒をジャム状にし、米糎の香りと砂糖不使用ながら、自然の甘さを生かしています。

商業

松伏町の商業は、松伏町内における特産品の販路を拡大すべく9店舗19商品の推奨特産品を中心に地域を盛り上げていきます。今回、こめろんや糎ジャムといった、まつぶし逸品を開発したブードル洋菓子店で中学生が職場体験をしました。

まつぶし逸品認定商品

松伏町で収穫された農作物を使用した特色ある商品を内外に広く発信し、町に対して興味や愛着を持ってもらうことを目的としたものです。